

第17回茨城県歯科医学会県民公開講座 開催のご案内



公開講座Ⅰ：
子どもの口腔ケア（0歳～12歳）

—お母様・お父様などの役割—

講師： 日本歯科大学東京短期大学 学長
北海道大学名誉教授 小口春久 先生

乳幼児から小学生のお子さんがいらっしゃる皆さんを対象にした講演会です。

子どものむし歯を予防するにはどうしたらよいでしょうか？歯ブラシだけで何とかかなると思いませんか？今回は、むし歯だけではなく歯並びや成長発育にも影響する要因・親の役割などについて解説いただきます。

また、小児科のお医者さんと歯科医から「イオン飲料の与え方」「おしゃぶりの中止時期」など、異なる説明を受けたことはありませんか？

いくつかのトピックを取り上げ、医科・歯科それぞれの立場からみた利点・最新の統一意見も紹介します。

公開講座Ⅱ：

「食」をKey Wordとしたヘルスプロモーションの展開 第9報
—歯科医の提案する五感を育てる食育—

（「ゴマ」と「だし」のテイスティング）

企画：茨城県歯科医師会 東西茨城支部食文化研究会

今回は、和食の基本である「だし」を取り上げます。「だし」の味を感じることでできる食歴を育てることが将来の食につながってくると考えるからです。10歳ぐらまでの時期に「だし」をはじめとした和食の基本「味」を食育のテーマとして取り上げていく必要性は食文化の面からも明らかであり、五感を育てる食育の基本的な柱と考えています。

昨年大好評だった「ごま」のワークショップも行う予定です。笠間市の齊藤典保氏は、「ゴマの来た道」（岩波新書）の著者で日本の「ごま」の第一人者である小林貞作氏の弟子にあたり、世界中から集めた「ごま」の品種維持や継承につとめているとともに生産者でもあり、食材の背景を紹介して、その素材や栽培法や歴史などを説明し味覚の違いと表現方法などを学ぶ「味覚のワークショップ」には最適の講師でもあります。

日程： 平成21年3月22日(日曜日)

公開講座Ⅰ：10:00～12:00 公開講座Ⅱ：13:00～16:00

会場： 水戸プラザホテル

水戸市千波町2078-1 Phone：029-305-8111(代表)

定員： 公開講座Ⅰ・Ⅱ各100名 （どなたでも参加できます。）

参加費： 無料 （参加申込が必要です。）

参加申込： (社)茨城県歯科医師会事務局に電話にてお申し込みください。

Phone：029-252-2561 ●2月23日9:00～受付開始(先着順)

主催：(社)茨城県歯科医師会

協賛：(社)茨城県歯科衛生士会・(社)茨城県歯科技工士会